

# ハッピーサンデー

## 12月号

八戸聖ルカ教会  
日曜学校  
626号  
2020・11・29



「小さな小さな贈り物」

司祭 ステパノ 越山 哲也



「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしの心から愛した人である。」(マタイによる福音書25:40)

今年もクリスマスを迎える準備の期節「アドヴェント」を迎えました。今年も新型コロナウイルス感染症によって私たちの生活に大きな影響が及んだ1年でした。そしてそれはこれからもまだ続くでしょう。例年のようなみんなでにぎやかにクリスマスをお祝いすることは今年は残念ながら出来ませんが、こんな年だからこそ出来ること、みんなで喜びを分かち合えることを考えていきたいですね。

私たちはお互いに贈り物(プレゼント)を交換したり、時には頂いたり、送ったりすることがあります。しかし、時にその贈り物を送った記憶がないのに感謝されることはありませんか。例えば、何気ない励まし言葉への感謝、「あなた」がその「一緒に」くれた事への感謝です。「わたしの物」というプレゼントではないので忘れてしまうことが多いかもしれませんが、でも、このような贈り物を送った側は忘れてしまっているような小さな出来事が、贈られた人にとってみればその人を支える大きな何にも変えられない大きな贈り物になっているのかもしれない。私たちはお互いにこのような小さな小さな贈り物によって支えられているのではないのでしょうか。そしてそのようなイエス様がいらっしやるのです。



### 野ねずみチューミンの12月

作 栗林 栄子

野ねずみのチューミンは、6才の女の子。チューミンは待っている。何を？ さつまいものツルで編んだリースが、すっかり乾くの。

秋に、チューミンの通う園の畑で、さつまいも掘りをしました。「さつまいものツルをまあるく編んで、リースが作れるぞい！」隣に住む、きつねのツネリーおじいさんが教えてくれたのです。園から、おみやげのさつまいもといものツルを、袋いっぱい持ち帰ったチューミンは、ツネリーおじいさんに編み方を教えてもらいました。「まず、葉っぱを取ってツルを洗うんじゃ。それから、こうしてツルを丸い形にして、モールで4カ所とめるんじゃ。ほら出来た！これを12月まで乾かすんじやよ。」

チューミンはリースをお日様に当てたり、雨の日には家の中に入れてたりして、乾くのを待っていたのです。

12月になりました。ツルもすっかり乾いてリースは軽くしたなりました。父さんと散歩に出かけたチューミンは、公園で松ぼっくりやナナカマドの赤い実を拾うと、父さんと自分のポケットにいっぱい入れました。「ただいま母さん。リースにつける飾り、いっぱい拾ってきたよ！」ボンドでリースにつける所は、母さんも手伝ってくれて、2つ出来上がりました。

父さんが戸口の上に1つ飾り、もう1つは、ツネリーおじいさんの所に一緒に届けに行きました。「もうすぐクリスマス。その日には、父さん、母さんや森のみんなとたくさん歌ってお祝いするから、ツネリーおじいさんも一緒に歌おう！」ってね。「そりゃ、楽しみだわい。」とツネリーおじいさんもニッコリ。空にはたくさんの星たちが、やさしく輝いていました。



まんがで **バイブル** No.116

クリスマスに  
どんなイミ  
カー?!

クリス  
(キリスト) マス  
(れいほい)

カラスさんもあひは  
まもってくださる イエスマの  
たんじょうをいわう  
てだよ

ソ-カー!!

カ-ねも  
なるなる  
カーンカン

つづく... y.yamaji





☆ 12月の活動予定と当番表 ☆

月日	司式当番	活動内容	担当T	サタデーミッション
12/6	池田隼	Xmas オナクを作ろう	るみこT	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	いまだかつて神を見た者はいない。父の心とところにおられるひとり子の神が、神を説き明かされたのである。ヨハネ 1:18			
12/13	横山悠真	Xmas オナクを作ろう	ひろこT	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	幼子はイエスと名付けられた。ルカ 2:21			
12/20	池田甘露	クリスマス礼拝と茶話会	かなこT	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになったルカ 2:11			
☆ 日曜学校の冬休みは12月27日・1月3日・10日です。				

♪今月の聖歌  
 子ども聖歌  
 44番  
 きよしこのよる  
 4番  
 あらののはてに

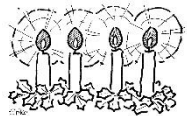


色鮮やかな季節から静かに色が消えてゆき、もうじき白い色が目に飛び込んで来る季節になりますね。そして何よりみんなが大好きな「クリスマス」がやってきます。少し早いですが「メリークリスマス！」

スクラッチアートでは、ハガキをクレヨンで塗りつぶし、自分の手もクレヨンに染めながらも削り出した絵は、とても幻想的なものばかりでした。神様に守られ健やかに育ちますようにと祝福していただき、紙相撲やハンドベルで楽しい時間をもちました。収穫感謝の恒例焼き芋会ではあつあつホクホクのお芋を感謝しておいしくいただきました。いよいよ「アドベント」です。また日曜学校に元気に来て下さいね。



教えて！これってなに？



「アドヴェントクランツ」ってなに？

クリスマスを迎えるための4週間を過ごすことから教会のカレンダーの1年は始まります。この期節をアドヴェントと呼び、今年は11月29日から始まります。

アドヴェントは「到来（とうらい）する」（やってくる）という意味があります。イエス様が私たちのもとにおいでになることを、待ち望むことを、目に見える形で示しているのが「アドヴェントクランツ」です。クランツはドイツ語で「冠（かんむり）」という意味です。

毎日曜日ごとに1本ずつろうそくに火を灯してクリスマスを待ちのぞむのです。



聖ルカクイズ

「♪い〜ざ う〜たえ い〜ざ い〜わえ♪」楽しいうれしいクリスマスがやってきました。今月はなぞなぞですよ〜。

- 1 サンタクロースが好きな「かい」ってな〜んだ。
- 2 「クリスマス」にかくれている生き物が3つあります。それは何かな？  
次はむずかしいですよ
- 3 動物達がクリスマスツリーの飾り付けを始めました。手伝わなかった動物はどれ？



- A ライオン B シカ C ヒツジ

★ クイズのめ切は12/11（金）です。



天使のお部屋



八戸市私立幼稚園協会様より、りんご収穫体験に招待され、年長、年中さんがりんご狩りに行ってきました。初めての体験に、子どもたちはドキドキ、ワクワク！りんごのもぎ方を聞きながら、「おっきいのはどれかなあ〜？」と狙いを定め、一つひとつ丁寧に収穫していました。収穫後、皮つきりんごを少しずつ試食させてもらって、「冷たあ〜い！」「あま〜い！」「シャリシャリしてる！」「おいし〜い！」と、もぎたてりんごに感激する子どもたちでした。

また、例年行われている収穫感謝礼拝。今年は残念ながら、果物などを届けに外出することは出来ませんでした。カレーの材料をみんなで持ち寄り、収穫の恵みを神様に感謝した後、手洗い・消毒を入念にし、クッキングでカレー作りを楽しみました。久しぶりにお友だちみ〜んなで集まって食べるカレーは、あったかくて、美味しく、笑顔いっぱい！今まで当たり前のように出来ていた楽しい食事の時間が、とても懐かしく、幸せに感じられました。

